



第31回ことう地域チームケア研究会

「かかりつけ医と病院の連携」

地域包括ケア病床の活用事例より

平成30年3月8日

公益財団法人 豊郷病院 看護部

力石 泉

当院の地域医療における位置づけ

大正14年 地元の近江商人の寄付により設立 2025年は100周年
地域住民のニーズに応えるケアミックスの病院

基本理念

豊かな郷で 心と体の健康を 家族のように

看護部理念

その人らしさの回復をめざし その人らしく生きることを支える

豊郷病院の役割

1. 認知症、精神疾患をもつ身体疾患患者の急性期医療
2. せん妄、周辺症状で対応困難な患者の回復期機能
3. 精神医療
4. レスパイト入院（難病、重度心身障害者、老年精神障害者を含む）
5. 患者・家族の希望による看取り
6. 療養生活支援（入院による生活支援サービス調整、家族調整を含む）

病院の役割を果たすためのしくみづくり

- 1995年 **認知症疾患医療センター開設**
 - 2010年 **認知症・せん妄患者の院内デイケア開始**
 - 2012年 **回復期リハビリ病棟開設**
 - 2014年 **急性期病棟 ⇒ 地域包括ケア病棟**
 - 2016年 **在宅療養サポートセンター開設**
認知症初期集中支援チーム活動開始
 - 2017年 **精神一般病棟 ⇒ 精神急性期病棟**
在宅療養サポートセンターからの訪問診療開始
- 介護老人保健施設（1996年） 訪問介護(2000年) 訪問リハビリ(2001年)
訪問看護ステーション3か所(1997年・1999年・2005年)
居宅介護支援センター2か所(2000年・2004年)
公設民営デイサービスセンター・グループホーム2か所(2002年・2003年)
彦根市地域包括支援センター（2012年開設）

回復期機能強化（地域包括ケア病棟・回復期リハビリ病棟開設）の目的
認知症・寝たきりの住民を増やさない！

患者がその人らしく回復するためのしくみづくり 人的・物的療養環境整備（**自立支援・意思決定支援**）

2010年～2013年 全病棟に院内デイケア開設

* 開設時間 ⇒ 10:30～13:00 14:30～16:00 18:00～19:30

毎日開設 土・日・祝日は午前中のみ

* 対象 ⇒ 何らかの見当識障害、記憶障害があり
1時間以上坐位で過ごすことができる患者

* **「今」を認識** ⇒ テレビ・新聞・時計・カレンダー等

* **トイレでの排泄** ⇒ ADLの自立へ

* **車椅子から椅子へ** ⇒ 立つことで筋力アップ

* **主体的な参加** ⇒ 何をするか自分で決める

たそがれケア



食事風景



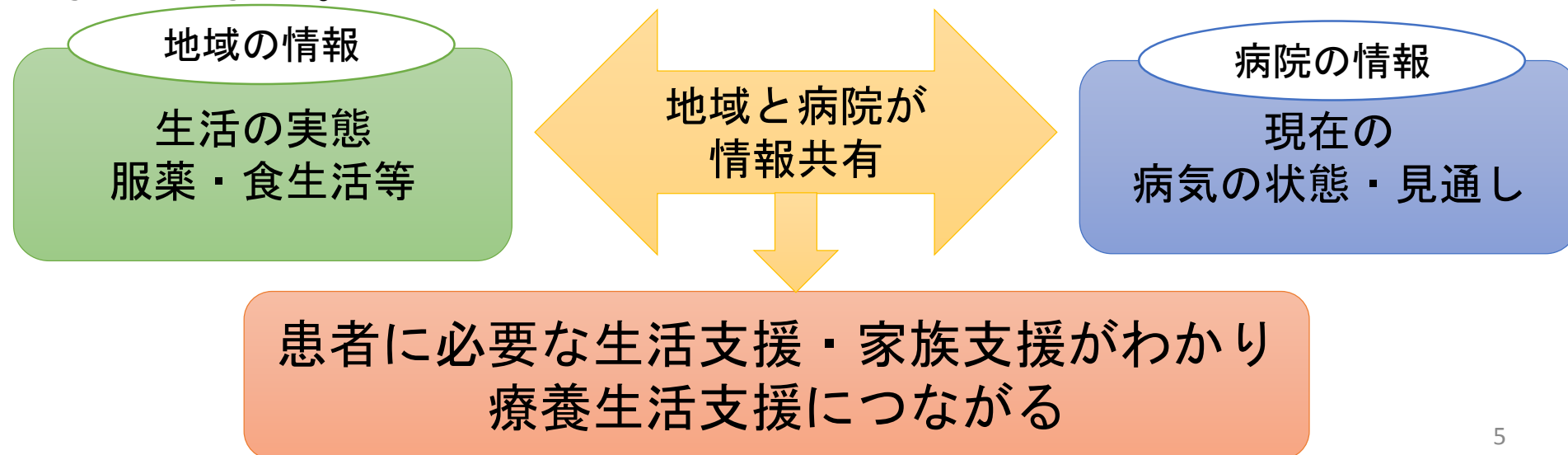
屋外活動



地域住民の生活の実態

地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションへの
聞き取り調査（2015年11月実施）より

- 患者・家族は、現在の病気の状態や見通しについての理解が乏しい。
- 患者・家族は、服薬や食生活などの生活習慣が、病気に及ぼす影響についての理解が乏しい。
- 外来看護師と地域スタッフの情報共有が不十分なために、患者に必要な生活支援や家族支援が的確に判断できない。
- 認知症の早期発見のしくみを活用する住民は少なく、ゆえに早期対応につながらない。



その人らしい生活を支えるためのしくみづくり 病院と地域、医療と介護が共に自立支援と意思決定支援を目指して

療養生活支援

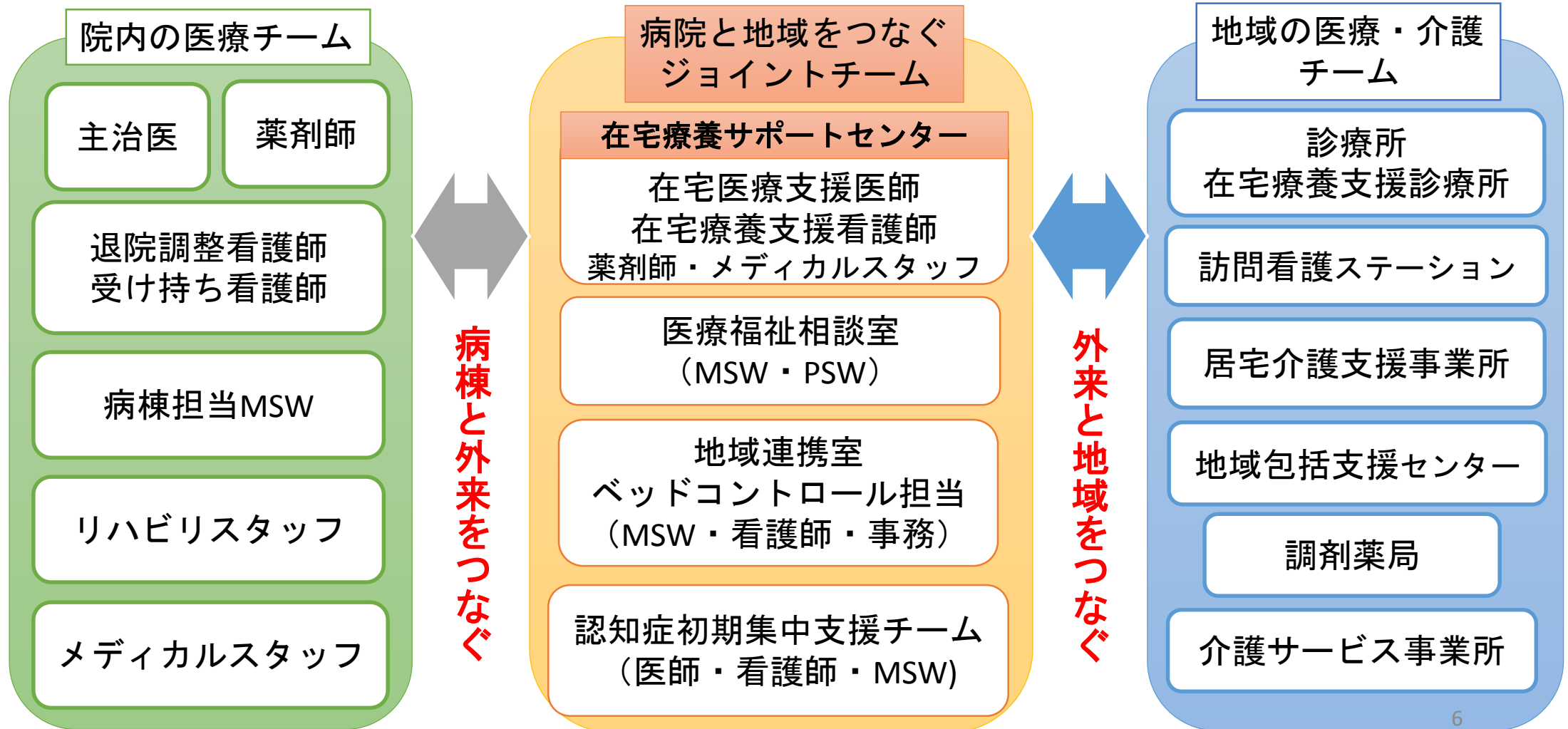
服薬調整と管理・食生活支援（地産地消の惣菜・弁当）

生活支援サービス・家族支援・レスパイト入院の相談

在宅療養サポートセンターでの連携件数

70件/月

病院と地域の情報提供



地域包括ケア病棟での入院事例

- 急性期治療を必要とする高齢患者（肺炎・胆のう炎・尿路感染症・脱水・低栄養等）
- 糖尿病の教育入院、血糖コントロール入院
- 急性期病棟での治療後、リハビリ、退院支援・退院調整が必要な患者
- 患者・家族の希望による看取り
- 在宅で治療継続できる病態ではあるが、独居・介護力低下等の理由で在宅療養ができない患者（当院外来・急性期病院・診療所からの紹介）
- 虐待・ネグレクト等により、家族調整が必要な患者（行政・ケアマネからの相談）
（患者にとって最も望ましい療養環境を選択する）
- その人らしい生活を継続するために、患者・家族の自立と依存のバランスを図る必要がある患者（同居していない家族からの相談）
- 難病・重度心身障害者・老年精神障害者等、家族の負担軽減のためのレスパイト入院（家族・訪問看護師からの相談）
- 介護施設でショートステイの申し込みができない患者（ケアマネジャーからの依頼）
- 在宅療養を継続するために、生活支援サービス・家族調整が必要な患者（診療所・ケアマネジャー・訪問看護師からの依頼）

地域包括ケア時代における 病院と地域との具体的連携方法

